

買い物

●基本ポイント

- ・自然に還るもの、リサイクル可能な品を選ぶ。
- ・プラスチック製品はできるだけ買わない。
- ・家具などは、一生使えるものを選ぶ。
- ・エコマーク商品を選ぶ。
- ・古紙配合の多い再生紙を選ぶ。
- ・贈答品（中元、歳暮等）は、地元産を選ぶ。
- ・便利、手軽、安いに惑わされない！

※世界の国々で家の中に物がたくさんあるのは日本が第1位です。



●買わない！

- ・子どもにおもちゃを必要以上買わない。
似たようなおもちゃが多く、買ってすぐ捨てることになる。

※子どものおもちゃは、プラスチック製品がとても多いです。ゴミとなり環境汚染の原因の一つになる。

●いらない！

- ・おまけ品。（商品に付属した品）
- ・便利品。（商品に付属した軽量スプーンなど）
- ・無料の配布物は、必要なもの意外買わない。



買い物

●包装

- ・全ての買い物にマイバッグを持参。
- ・過剰な包装は断る。
- ・過剰に包装した商品は買わない。

- ・出来れば、はだか売りのものを買う。
- ・使い捨てよりも、詰め替え商品を買う。
- ・グリーンマークや再生紙使用など環境配慮品を買う。

※グリーンコンシューマ(みどりの消費者)
1988年イギリスで発祥。
環境に負担をかけない生活をする消費者をいう。

おかし



ケース



- ・塗料のついた鉛筆は買わない。

※ドイツの小学校では、入学時の説明会で、『カバンの中から環境保護が始まる』というタイトルの‘持ち物リスト’が配られるそうです。それには、例えば真っ白いノートは漂白してあるので再生紙ノートを買きましょう！とか、鉛筆は何も塗っていない無塗料品を買きましょう！などと書いてある。
入学と同時に、文房具用品や学習用品を通じて、環境に配慮した生活を学び始めるようです。

☆消費者は、環境を大事にしない商品は求めていない
という意思表示をすることが大切。